市会議員って、普段どんなことをしているの？

市会では、市民の皆さんにとってよりよい社会をつくるために、横浜市はどんなことをしたらいいのか…ということを考えて、会議で話し合いをしています。

意見を言うために勉強も必要です。議員の仕事はいろいろありますが、会議での話し合いのほかには、例えば次のような仕事をしています。

- 横浜市の取組や制度について、資料を調べたり、実際に説明を聞いたりして勉強します。
- 地元住民の相談にのったり、町内会や商工会などの団体からの要望を聞いたりします。
- 市民の皆さん向けに報告会を開いたり新聞を発行したりして、議会での活動を報告します。
- 現場に行って勉強したり、国に対して要望を出したりすることもしています。

市会議員になる人はどうやって決まるの？

- 市会議員は、選挙権をもつ住民の投票で選ばれます。任期は4年間です。
- 市会議員に立候補できる人は、①25歳以上で、②日本の国籍と3か月以上横浜市に住所がある人です。
- 市会議員を選ぶ人（投票できる人）は、①18歳以上で、②日本の国籍と3か月以上横浜市に住所がある人です。
- 横浜市会議員の人数は、86人です。18の区から選ばれますが、各区の議員の人数は区の人口に応じて決められています。

？調べてみよう！

住んでいる区には何人の議員がいるかな？

どんな議員がいるかな？

市会の広報

横浜市会では、市会のことを皆さんに知ってもらうために、様々な情報をインターネットで発信しています。

市会ホームページ

市会のことがわかる動画も！

？調べてみよう！

ホームページのどこにあるかな？

どんな情報が載っているかな？

「ヨコハマ議会だより」「市会ポスター」「横浜市会X」「Facebook」

Yokohama City Council

市会では何をしているの？

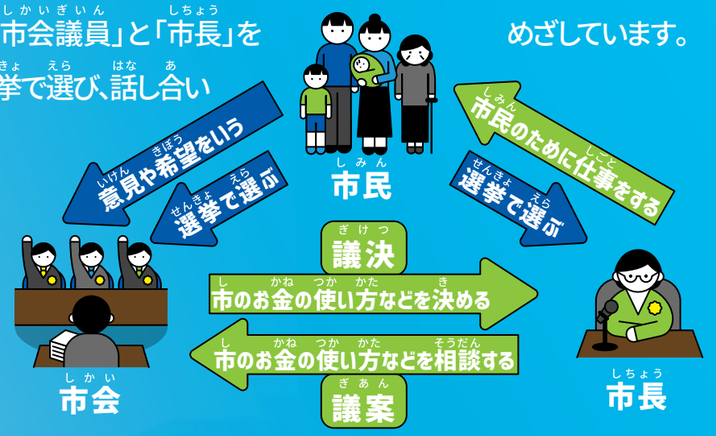
市の仕事の進め方や方向性などを決めるほか、市の仕事が正しく行われているかをチェックしています。市民の皆さんの考えを市の仕事に十分に反映させ、より暮らしやすくしていく大事な役割を担っています。

例えば予算（市が使うお金のこと）や条例（市民が守るルール）などを決める場合には、市長から市会に議案（市長がやりたいことが書いてあるもの）が提出されます。市会では、市長から提出された議案について、議員が話し合って賛成・反対を決定します。そして市会で決められたことをもとに、市長は市の仕事を進めていきます。

Column コラム 市長と市会・議長

市民の皆さんが安心して快適に暮らしていくためには、市民の皆さんの意見が大切です。しかし、市民全員で話し合い、何かを決めることは難しいため、「市会議員」と「市長」を市民の代表として、選挙で選び、話し合いなどを任せています。

市長と市会は対等の立場で、それぞれ様々な市民の皆さんの考えをもとに、より良い市民生活の実現をめざしています。



？調べてみよう！

同じ市民に選ばれた「市会議員」と「市長」でどう役割が違うか、詳しく調べてみよう！

検索の仕方も色々工夫してみよう！ 市長 議員 役割